



# しらかし

目指す生徒像  
尚学・共生・雄健

- ・自主・自学の向上心をもって学ぶ生徒
- ・温かい心で、よりよい人間関係を築く生徒
- ・めあてをもって心身を鍛える生徒

令和2年度  
第4号

6月11日発行  
文責：小野

電話：022-356-8055

E-mail:shirakashi-jh@

rifu.ed.jp

## 今年度も「自らを磨く」しら中学生！！



校舎周辺の木々の緑も色濃く、初夏を感じる頃になりました。

しらかし台中学校は6月1日（月）から本格的に学校が再開され、「学校の新しい生活様式」を実践しつつ、授業・部活動に取り組んでいます。臨時休業は3月から5月までの長期にわたりましたが、5月の臨時登校日の設定により、大きな混乱なく学校がスタートしたように感じます。

第1学期の始業式は放送で行われましたが、教室で真剣に話を聞く生徒の姿には、「成長」が感じられました。

### 式 辞

令和2年6月1日

利府町立しらかし台中学校 校長 木下 裕士

新型コロナウイルス感染症の影響により、3月2日から、臨時休業になったまま春休みとなりましたので、登校日はあったものの、本日は、久しぶりの学校再開となりました。まずは、こうして皆さん揃って始業式を迎えられたことをうれしく思います。

臨時休業中の登校日の皆さんの学習等に取り組む姿勢は本当に立派でした。背筋が伸びて学習に真剣に取り組んでいました。感心しました。

今、皆さんに大切にしてほしいことを3つお話しします。これは入学式でも話したことです。是非2・3年生の皆さんにも意識してほしい話です。

一つ目は「お互いの命を大切にすること」です。現在も依然として予断を許さない状況が続いています。今、私たちにできることとして、日本で生活する全ての人たちの生命と健康を守るため、「うつらない、うつさない」ための取組を徹底しなければなりません。自分ができることを最大限に行ってください。うがい・手洗い・可能な限りのマスクの着用、無用な身体接触を避ける等のことが必要です。

二つ目は、「思いやりの心を大切にすること」です。

この厳しい状況の中、私たち人間ができることは「互いに手を携える」ことです。私たちは2011年の東日本大震災で人の絆の強さ、大切さを学びました。もし、皆様の仲間、地域に何かがあったとき、むしろそのときこそ他人を思いやり、皆で手を取り合って、この不安と危機に対処していくべきだと思います。

三つ目は「感謝の心を大切にすること」です。今この瞬間も、感染者の命を救おうと、必死に頑張ってくれている医療従事者の方がいます。感染を食い止めようと、日々消毒活動に取り組んでくれている方もいます。本当にありがたいことだと思います。感謝の心を大切に生きていきましょう。「ありがとうございます。」と素直に言える心を大切にしていきましょう。

「命」「思いやり」そして「感謝」。この3つの言葉を道しるべにこれからの学校生活をしっかりと築いていくことを願います。

最後になりますが、今日は新学期のはじまりです。普段通りの教育活動ができない状況が続いていますが、目先のことにばかりではなく、遠い将来を見つめ、自分の夢に向けて、今年度も一緒に頑張りましょう。以上で、式辞といたします。

# 新志創繫 ～頂へ～

## 生徒会 中央委員会開催

6月9日（火）放課後に、生徒会中央委員会が開催されました。

「提案をするならば、現在あるルールを守ろう」  
「学校生活をよりよいものにするために提案をしよう」など

執行部を中心として各委員が積極的に意見を述べ、来る生徒総会においての議案を検討していました。異例の6月からの新学期ではありましたが、生徒たちの意欲に御期待ください。



## PTA活動について

日頃よりPTA活動に御理解・御協力をいただき感謝申し上げます。

今年度の活動につきまして、以下のとおり変更がありますのでお知らせいたします。

- ◇あいさつ運動・・・中止
- ◇地区巡視・・・中止

なお、その他の活動につきましては、追ってお知らせいたします。

※2・3年生の保護者の皆様へ

2月末にお子様を通じて地区の連絡封筒を配布している御家庭があります。封筒を学校に戻してない場合は、早めの御返却に御協力をお願いします。

## 部活動再開

6月8日（月）から部活動が再開されました。コロナウイルス感染症拡大防止のため、各部が工夫しながら距離をとったり、手洗いをこまめに行ったりしています。今後は先にお知らせしてまいりましたとおり、段階的に時間を延長していきます。これまでどおり、保護者の皆様の御協力・御支援をよろしく申し上げます。

